

2020 東京パラリンピック閉会式演奏者

式町 水晶

ヴァイオリン トーク&ライブ

脳性まひと闘う
ポップヴァイオリンニスト

出演者：ヴァイオリン・式町水晶

伴奏（ピアノ）・大谷愛

（パーカッション）・渡辺庸介



大谷愛
ピアニスト



渡辺庸介
パーカッション

2020 9/21 日 開場 13:15
開演 14:00

鶴見区民文化センター
サルビア4階ホール
(JR 鶴見駅東口シークレイン 4F)

入場料金：前売・一般 2,500円 (全席自由)
バルコニー席 1,500円、障害者 1,000円
(バルコニー席券・障害者券の取扱いはサルビアホールのみ)
当日券は残券がある場合のみ……前売り券プラス 500円

【チケット取扱所】

鶴見区民文化センター・サルビアホール・Tel. 045-511-5711
横浜読売プレイガイド……Tel. 050-3387-1517
(注意：取り扱いは、月水金曜日の 10 時～ 15 時)
鶴見法人会事務局……Tel. 045-521-2531

オデオン堂(西友1階)……Tel. 045-571-3621
ミュージック・プラザ・ミヤノ……Tel. 045-571-3280
水野書店……Tel. 045-581-4194
清月和菓子店……Tel. 045-501-2877
清月和洋菓子店(東寺尾店)……Tel. 045-581-9488

主催：つるみ文芸協会 共催：鶴見区民文化センター(指定管理者) 神奈川共立・ハリマビシステム共同事業体
後援：横浜市鶴見区役所 協力：公益社団法人 鶴見法人会、白寿生科学研究所・横浜支店・ハクジュ・プラザ鶴見店
お問合わせ先：つるみ文芸協会・事務局 南部・Tel. 045-572-9673

出演者プロフィール



式町水晶 (ヴァイオリン・お話)

Mizuki Shikimachi

1996 年北海道旭川生まれ。"脳性まひ"と闘うプロヴァイオリニスト。

東日本大震災の津波に耐えた陸前高田奇跡の一本松と被災地に残された瓦礫や家具を再利用して作られた「津波ヴァイオリン」を所持し演奏することを託される。

「障がい者と健常者の垣根を越え、より多くの人々に夢や希望を贈りたい」との思いで、被災地をはじめ全国各地で社会貢献活動を実施。コンサート、ライブ、各種講演会、楽曲制作を精力的に行っている。

2018 年、21 歳でキングレコードより 1st アルバム「孤独の戦士」でメジャーデビュー。

2019 年には 2nd アルバム「希望への道」をリリースした。

2021 年、東京パラリンピック閉会式にヴァイオリン担当として出演、「What a Wonderful World」の演奏に参加。



2023 年 8 月、京都・清水寺にて世界平和奉納演奏を行う。

2025 年 4 月に神奈川県人権擁護委員連合会・法務省人権擁護委員の任命を受ける。5 月 13 日に神奈川県黒岩知事から「ともいきマイスター」の任命を受ける。

「平和・公正な社会」の実現を目指し、「人々の心に寄り添い、癒しの音楽を届けること」を使命に、「教育・福祉・防災」の 3 本柱で、学校訪問、人権イベント、消防イベント等で演奏・講演活動が続いている。



大谷愛 (ピアニスト)

Megumi Otani

北海道生まれ。2010 年 YEC エレクトーン世界大会 A 部門第二位。東京音楽大学作曲指揮専攻 (映画・放送音楽コース) 卒業。

在学中から演奏活動を展開し、卒業後は自身の音楽を追求する中で、ピアノ × ドラムのユニット「めぐたろう」を結成。これまでに 4 枚のアルバムを発表し、日本各地でツアーを行う。配信再生数は累計 500 万回を超える。

ジャズ、ポップス、クラシック、ゴスペルなどジャンルの枠にとらわれない柔軟な感性で、ライブサポートやレコーディング、舞台・映像音楽など多方面で活動している。



渡辺庸介 (パーカッション)

Yosuke Watanabe

1986 年生まれ、京都出身。東京在住。打楽器からボイスパーカッションまで駆使した、ジャンルにとらわれない柔軟で大胆な演奏が持ち味。幼い頃から和太鼓に親しむ。2005 年、大学時代に北欧音楽バンド『Drakskip』を結成し、パーカッションと出会う。卒業後プロとしてのキャリアをスタートし、これまでに国内のみならず、様々な国と地域で演奏。民族音楽、ポップス伴奏、劇伴、コンテンポラリー音楽まで、ジャンルを問わず幅広い活動が続いている。